

# 第5回 まえのを歩こう会



**日付：令和8年3月23日(月)**

**時間：10時00分～12時00分**

**場所：淑徳大学3号館ホール**

**板橋区生活支援体制整備事業**

**主催：支え合い会議前野 後援：淑徳大学**

## 支え合い会議前野とは？

支え合い会議前野は、前野町の地域づくりを話し合う会議体です。月に1回、地域住民や専門職が集まり、地域の困りごとや地域に必要な課題について話し合いをしています。

住み慣れた地域で誰もが元気に暮らし続けられるように、「生活支援・介護予防」に注目し、支え合いの仕組みづくりを進めています。

# 春の 第5回 まえのを歩こう会 資料

まえのを  
歩こう会  
支え合い会議前野  
2026年3月23日資料

参考文献：板橋マニア・  
前野日暮久保遺跡調査団  
板橋の歴史を訪ねる



日暮台公園から中台方面に見える夕日

## 3 日暮台公園

西向きの斜面に位置し、西側下方には、現在は暗渠になっている通称前野川が流れ、対岸には中台が見えます。春先には北側の法面にフキノトウが芽を出し、夏は蝉しぐれ、晩夏にはヒグラシの音が聞かれ、また、公園の名前の由来でもある夕日が綺麗に見えるお勧めスポットです。

※日暮の由来(AIによる概要)主に夕暮れ時を指す言葉や、日が暮れるのも忘れる程美しい景色・場所という意味由来する。

### クイズポイント③

日暮台公園の名前の由来は？

- A：ヒグラシ(蝉)が沢山いたから
- B：夕日が綺麗に見えたから



### クイズポイント②

前野町に遺跡が多い理由は？

- A：川の近くで水が豊富だったから
- B：稲作に適した土地だったから

前野町は、前野町遺跡、前野町熊野北遺跡、前野町兎谷遺跡、前野町日暮久保遺跡等の縄文時代から弥生時代、古墳時代へと数千年を経た人類の生活痕跡がいたるところから発見され、水に恵まれた土地であったことを証しています。

### お花見ポイント

#### 1 淑徳中高正門前

素敵なデザインの門と両脇の桜のコラボがいい感じ！



### お花見ポイント

#### 3 西前野児童遊園

たぶん地元の人しか知らない花見の穴場！



### お花見ポイント

#### 2 みどりの苑

西側通用門脇の山桜の白い花が新鮮！



### 1 馬頭観音塔



### クイズポイント①

台座に彫られている動物はなに？

- A：牛
- B：馬

馬頭観音は、馬頭観世音とも呼ばれ憤怒の相で畜生道に生まれた人を見つめ救済する仏様です。この信仰は奈良時代から始まり、江戸時代には馬の無病息災を祈る民間信仰が生まれたそうです。農村では農耕馬の、馬で稼いでいた人は馬と歩む道中の安全を祈ったり、また、死んでしまった馬の冥福を祈ったりする理由でつくられたそうです。

側面に文字が刻まれている古塔が立っています。

「明治二十九年七月水村家農馬の墓」と刻まれています。(前野町6-44)

## 2 前野日暮久保遺跡

前野5丁目児童遊園の場所から、主に縄文時代の集落跡で竪穴住居跡、縄文土器、石器が発掘されています。旧小字名で日暮久保地域に含まれるためこの名で称されました。

前野5丁目児童遊園



# 本日の次第

1. 開会
2. 説明
3. ミニ講座「認知症予防について」  
講師：田中元基先生（淑徳大学）
4. ウォーキング「春の前野地域を歩こう」
5. 交流会
6. 閉会



【問合せ】

支え合い会議前野事務局

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

地域共生推進係

Tel 03-3964-0236 fax 03-3964-0245